

# 足立支部役員の森平和対策部長と巡る 足立区戦跡ツアー



支部憲法平和対策部長の森和夫常任



B-29のプロペラ等



不屈のイチヨウ



夫婦銀杏



防空壕



昔ののこぎり

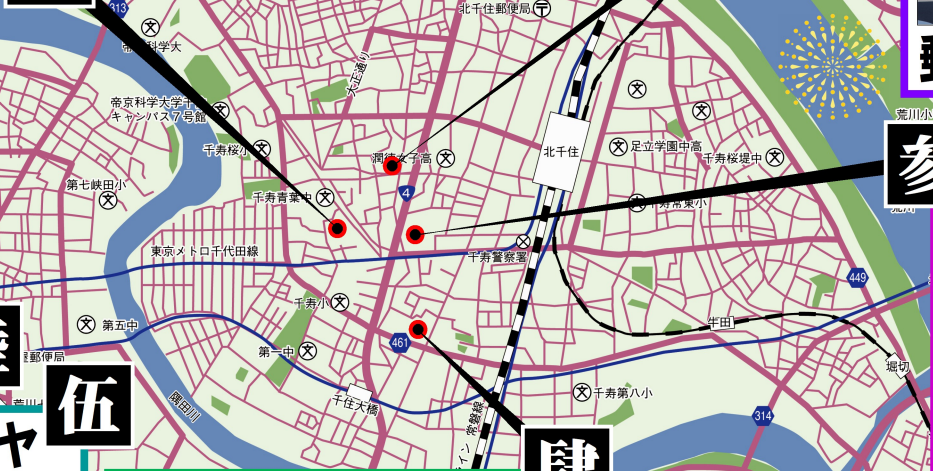


千住神社



お化け煙突の模型

## 足立郷土博物館



郵便局電話事務室



慈眼寺

## 墜落したB-29タイヤ



## 源長寺



戦災銀杏



B-29無名戦士慰霊碑



足立区内の戦跡を巡り、自分の住むこの足立区にこんなにも多く戦争の爪痕が残っていることに驚きました。8月は平和を願う特別な時期です。年に一度で結構ですので、ご家族皆様で日本の戦争史を振り返り「平和の大切さ」について考える時間をもつていただければ幸いです。今回巡った場所は、どこも自然溢れ、随所にベンチがある場所ばかり。このコロナ禍で運動不足になつていの方も多いと思います。散歩ついでに巡ってみてはいかがでしょう？

**一** 千住神社・千住宮元町24-1 昭和20年の銀杏がある防空壕や空襲後も生き続ける不屈の御神木が、また、奇り添うような姿から「夫婦銀杏」と呼ばれ、縁結び・夫婦円満・家内安全・子宝安産の象徴となっている。

**二** 千住郵便局電話事務室・千住中居町15-1 逓信省(ていしんしょう)の技師である山田守によって設計され、昭和4年に竣工した。手焼き煉瓦を使用したその美しさは著名な建築家から賞賛されたと言われ、昭和20年の空襲でも残ることができた。

**三** 慈眼寺・千住1-2-9 戦火を体験した銀杏は今でも焼け焦げた跡を残している。また、昭和20年4月13日に撃墜されたB-29搭乗員11名の霊を供養するための慰霊碑がある。墓は道路拡張工事で撤去されたが、碑は足立区郷土博物館に展示されている。

**四** 源長寺・千住仲町4-1 江戸時代後期、この地域には多くの大樹が見られた。その最後に残った1本が昭和20年に焼失し、今はこの焼け焦げた切株だけが残されている。

**五** B-29のタイヤ・入谷5-7 昭和20年5月26日、入谷町の水田に墜落したB-29のタイヤ。同機プロペラは足立区郷土博物館に所蔵されている。

**陸** 足立郷土博物館・大谷田5-20-1 足立区の歴史・戦跡・美術・文化を記録し展示している博物館。